

令和 8 年度水浴場（開設前）の水質調査結果について



環境省は、2026 年 4 月上旬～同年 6 月上旬にかけて地方公共団体が実施した全国の「水浴場（開設前）の水質調査結果」について取りまとめました。調査対象水浴場は、海水浴場と湖沼・河川の水浴場で、調査対象項目は、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、化学的酸素要求量(COD)、透明度の 4 項目です。

調査の結果、調査した 731 か所全てにおいて、水浴場として適当な水質でした。また、良好な水質である「適」(水質 AA 又は水質 A)にランクされた水浴場数は 590 か所で、全体の 81% でした。そのうち、特に良好な水質(水質 AA)である水浴場は 478 か所で、全体の 65%となっています。

また、参考項目として調査した項目のうち、腸管出血性大腸菌 O-157 については、488 か所の水浴場で実施され、すべての水浴場で不検出となりました。

当社では河川水等の環境水分析に加え、多くの排水分析について実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社排水分析担当者（フリーダイヤル 0120-01-2590）までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2026 年 6 月 30 日付 環境省報道発表資料](#)

消毒副生成物の検査の期間です！

特定建築物に該当する建物は、定期で水質検査が義務付けられています。中でも消毒副生成物の 1 2 項目は、水質検査の実施時期が決められており、6 月～9 月の間に実施する必要があります。詳しくは下記 URL からご覧いただけます。

特定建築物における水質検査：<http://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR08005.pdf>

